



# 臨終図巻

ニッポン  
ドクター和の

長尾和宏（ながお・かずひろ）医学博士。東京都東大第一病院第二内科入局。1995年、兵庫県尼崎市で在宅医療を始める。総合診療をこの連載が『平成臨終図巻』として好評発売中。関西国際大学客員教授。

残暑お見舞い申し上げます。

皆さんはどんな夏休みでしたか。私は自著の『痛くない死に方』（ブックマン社）が、名匠・高橋伴明監督、柄本佑さん主演で映画化が決まり、原作&医療監修者として撮影に立ち合う日々でした。来夏公開予定です。撮影現場で、ある有名女優さんから質問されました。「私は尊厳死じゃなくて、安楽死がいいの。終末期になる前に、楽に死なせてほしいのよ」と。

「何を仰るんですか。日本では尊厳死は可能でも、安楽死は禁止です」と申し上げると、「知らなかったわ」と驚いた顔をしていました。

回復の見込みのない末期の状態になったとき、延命措置を断って自然に逝くことが「尊厳

## 119 ディープインパクト



死」。それに対して、医師など第三者が薬物などを用いて患者の死期を積極的に早めるのが「安楽死」。安楽死は自殺幇助（ほうじょ）にあたるため、日本では手伝った者が逮捕されます。ただし、ヨーロッパでは認められている国がいくつかあります。数月前、NHKがスイスで安楽死した日本人女性のこ

とを紹介しました。あの番組を観て、「私も安楽死させて」と言い出す患者さんがたくさんいて、大変困っています。罪深い放送だったと思います。

# 人間の安楽死とは大きく違う

しかし…人間以外の命では、わが国でも「安楽死」は認められていたのです。 皐月賞、日本ダービー、菊花賞を制した三冠馬。史上最強の名馬、ディープインパクトが、7月30日、北海道の社台スタリオンステーションで死にました。馬齢は17歳でした。人間の年齢に換算すると、まだ50代前半という若さでの、「安楽死」でした。

ディープインパクトは、かねてより治療していた頸部（けいぶ）の手術を7月28日に行い、術後は容体は安定していたものの、29日の午前突然起立不能に。翌日エックス線検査を行ったところ、頸椎に骨折が見つかり、回復の見込みがないと判断されたため、直ちに安楽死の処

置が取られたそうです。なぜ、骨折程度で安楽死させるのか？ サラブレッドは体重が400〜600kg。骨折し動けなくなると、感染症など重篤な合併症にかかる確率が高いそうです。

また、馬は非常にストレスを感じやすいので、歩けないストレスで大暴れをしてさらに骨折などを重ね、苦痛が増していくことが常だからだとか。しかもディープインパクトは頸椎の骨折。神経が損傷していたと思われます。

馬の安楽死には、主に筋弛緩（しかん）剤などが用いられるとのこと。ディープインパクトも、おそらく薬を打たれた後は、眠るように旅立ったものと推測します。ただし、人間の安楽死とは大きく違う点が一つあります。人間の場合は、あくまでも本人の意志によって行われます。馬の場合は…切ない風が吹いてきました。